

特別講義IV

到達目標: 先端的研究の背景および現状に触れることで論理的思考力と発想力を想起させ、将来展望を考える。

科目責任者(所属): 初沢 清隆(分子生物学)

連絡先: 生命科学棟4F 教授室: 0859-38-6201or 6203

回数	月日	時限	講義室	授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	7/2(木)	2	421	・対面授業	第一線の研究者による講義を通じ、生命科学の最先端を理解する。 開講日時は、3週間前には掲示する。	堀 直裕	分子生物学	「DNAメチル化状態の制御機構」を理解する	新規メチル化、維持メチル化、脱メチル化、領域特異的制御
2	7/9(木)	2	421	・対面授業		櫻井 千恵	分子生物学	「自然免疫反応における細胞内膜融合」を理解する	細胞内膜融合、SNAREタンパク質
3	7/16(木)	2	421	・対面授業		初沢 清隆	分子生物学	「Toll様受容体の機能制御」を理解する	Rabタンパク質、SNAREタンパク質、炎症
4	7/31(金)	5 (16:30-)	421	・パターン3遠隔授業(リアルタイム学習)		井上 直和	福島県立医科大学 (非常勤講師)	「精子と卵子が会うために必要な分子メカニズム」を理解する	有性生殖、受精、精子、卵子、配偶子、卵、IZUMO1
5	8/3(月)	5 (16:30-)	421	・パターン3遠隔授業(リアルタイム学習)		申 恵媛	京都大学 (非常勤講師)	「生体膜非対称性の制御機構とその破綻による疾患」を理解する	生体膜非対称性、脂質二重膜、フリップ・フロップ、フリッパーゼ(P4-ATPaseファミリー)
6	8/4(火)	5 (16:30-)	421	・パターン3遠隔授業(リアルタイム学習)		永井 健治	大阪大学 (非常勤講師)	「光る蛋白質の研究と未来応用」を理解する	蛍光タンパク質、発光基質、BRET、超解像顕微鏡、化学発光タンパク質Nano-lantern(ナノ・ランタン)

教育グランドデザインとの関連: 2、3、5

学位授与の方針との関連: 1、2

授業のレベル: 4(上級レベル)

評価: 講義内容に関するレポート80%と授業態度20%

実務経験との関連: 無し

教科書: 特に無し、講師により講義プリントを配布する場合があります

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください